

“ヒラメキ”からはじまる
企業ストーリー

『夢を叶える未来の自分を撮影する肖像写真家―タツ・オザワ氏』

文 牛久保洋次

text by Yoji Ushikubo

まだあなたと面識のない人々にとっては、WEB上に掲載される顔写真が顧客獲得やブランド作りにおいて、想像以上に影響力のあるものなのです。

“肖像写真”とはお客様の「夢」や「理想」に焦点を当て、被写体の持つ人柄やオーラ、「お客様の未来」を表現することに力を注いでいます。

写真を撮影する際は、お客様の理想像を聞きだし、「リーダーシップ」「親近感」「誠実さ」等の理想像に関するキーワードを抽出する準備を欠かさず、自然と目に光が宿って表情が生き生きするようにコミュニケーションを心掛けています。

『理想の自分』を写した写真は、どんな言葉や夢や目標よりも、『理想の自分』をリアルに想像させます。肖像写真がビジネスの成長に役立つことは勿論、何よりも影響を与えるのは、ほかでもないお客様ご自身なのです。

【タツ・オザワ氏HP】 <http://tatsuzawa.com/>

今月の一言

“今”を鮮明に写すのではなく、理想の“未来”を創出する写真
これが則ち【未常識の発見】

インターネットが誕生し、老若男女問わず、誰もが気軽に情報を得る事が可能になり、近年はブログやツイッター、フェイスブック等のSNSの普及により、企業は勿論、個人でも情報発信がより容易な世の中になってきました。パソコンを全く使えない機械音痴の私ですが、数年前に手にしたタブレットにはすんなりと順応でき、今では仕事でもプライベートでも手放す事が出来ない大事なツールとなっております。

今回は肖像写真家として、ハリウッドスターから経営者に至るまで各界著名人の方々の撮影を中心に活動している【タツ・オザワ氏】をご紹介します。いただきます。

ブログやSNSがビジネスの場でも有効活用される機会が増えると共に顔写真を公開するビジネスパーソンが増えてきました。アメリカの心理学者、アルバート・メラビアン博士の研究によれば、私達の普段のコミュニケーションにおいて、情報を伝えている要素の割合は、見た目55%、口調や話の早さ38%、言葉7%のようです。言葉が最も情報を伝えているそうに感じますが、実は相手の“顔”から一番多くの情報を読み取っていると言われています。

ビジネス上、第一印象がとても重要であることは、皆さんもご存じの通りだと思います。



Profile

慶應義塾大学商学部 卒業
株式会社友アンド愛（レコードレンタルビジネスの開発者）を創業し、代表取締役就任。約700店舗をFC展開する。株式会社ビザカリフォルニアを創業し、代表取締役就任。約400店舗をFC展開する。日本CDビデオレンタル商業組合 初代理事長（社）ニュービジネス協議会 理事等を歴任。
現在、株式会社いかしあい隊 会長、その他顧問数社。